

〇〇 信用保証協会 御中

## 財務要件等確認書（案）

金融機関本・支店名

代表者名

印

協会顧客番号	申込人（法人）

申込金融機関として、申込人が直前の決算（ 年 月期決算）において以下の①、②及び③の要件に該当していること並びに保証申込時点において④の要件を満たしていることを確認しております。なお、各要件に係る判断及び確認は申込金融機関によるものです。

① 資産超過である。  <p style="text-align: right;">純資産合計 <span style="float: right;">円</span></p>
② EBITDA有利子負債倍率が10倍以内である。  <p style="text-align: right;">EBITDA有利子負債倍率 <span style="float: right;">倍</span></p> <p>〔計算式〕（借入金・社債－現預金）÷（営業利益＋減価償却費）</p> <p style="text-align: center;">借入金・社債（                      ）円－現預金（                      ）円 ----- 営業利益（                      ）円＋減価償却費（                      ）円</p>
③ 法人と経営者との関係の明確な区分・分離がなされている。 また、法人と経営者の間の資金のやりとり（役員報酬・賞与、配当、オーナーへの貸付等）が社会通念上適切な範囲を超えていない。
④ 返済緩和している借入金がない。

※各勘定科目の数値については、決算書上の財務数値をそのままご記入ください。

※②については、「営業利益＋減価償却費」は「0」（ゼロ）を超えている必要があります。「借入金・社債－現預金」は「0」（ゼロ）以下でも対象となります。なお、減価償却費については、営業外費用や特別損失に計上されているものは含めません。